

非核平和学習事業

被爆から75年以上が経過し、戦争や被爆体験の継承が今、大きな課題になっています。小平市では、若い世代を始め、市民の皆さんに平和の大切さを伝えるため、非核平和学習事業を実施します。

被爆体験者の講演

とき 8月19日(土)

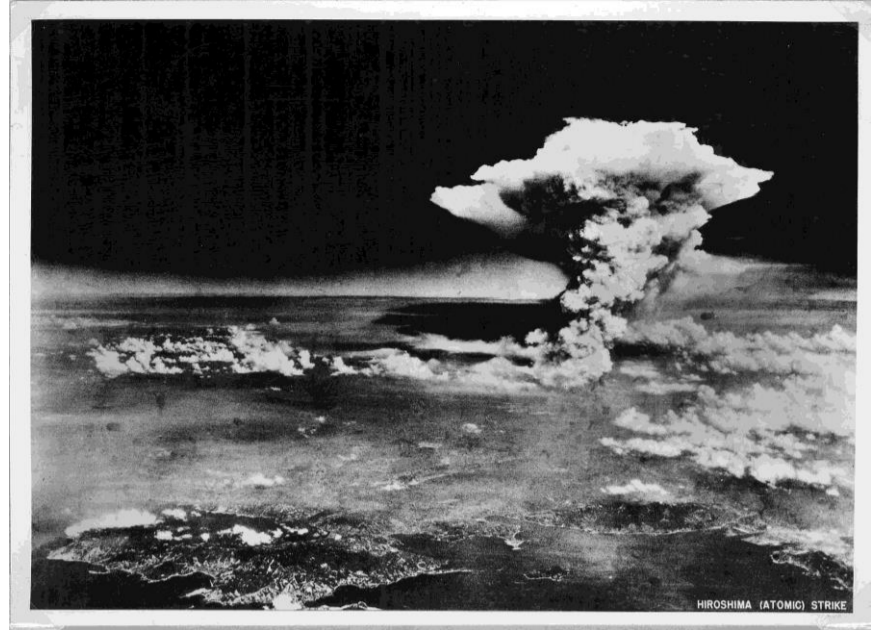
午後3時～4時30分

ところ 中央公民館 1階 視聴覚室

講師 田中 ^{よしみつ}美光さん (小平市原爆被爆者の会会員)

講師の講演後、広島平和記念式典に参加した小・中学生が、広島平和学習の報告と、講師との懇談を行います。

※講師の体調等により、内容が変更になる場合がございます。



米軍撮影 きのこと雲 広島平和記念資料館提供

サダコと折り鶴パネル等展示

とき 8月15日(火)～

20日(日)

午前10時～午後5時

※20日(日)は午後4時までです。

ところ 中央公民館 1階 ギャラリー



米軍撮影 原爆ドーム 広島平和記念資料館提供

◎ 2歳で被爆し、10年後に白血病で亡くなった佐々木禎子さんの一生を通して原爆の被害と平和の大切さを伝えるパネル等と、広島市立基町高等学校の生徒と被爆体験証言者との共同制作による「原爆の絵」を展示します。

◎ 原爆に関する以下の映像を上映します。

記録映画 … 「ヒロシマ・原爆の記録」・「ヒロシマ・母たちの祈り」

アニメ … 「アマイとサダコの祈り」・「太陽をなくした日」・「はとよひろしまの空を」
「つるにのって—とも子の冒険—」

※映像をご覧になりたい方は、ご希望のタイトルを係員にお申し付けください。(資料提供 広島平和記念資料館)

問合せ 小平市教育委員会 地域学習支援課 TEL 042(346)9834